

■チームビルディング研修 ～マネジメント層対象

◆ねらい :チームマネジメントの基本をおさえ、自身が普段どのようにチームメンバーと関わっているか、考え方や関わり方、目的や判断基準、成果や効果などを言語化し見直していきます。その上で、具体的にどのようなコミュニケーションをとって協同意識の高いチームをつくっていくか、実践をまじえながら体得していきます。

◆カリキュラム案

時間	内容	手法
AM	1. チームマネジメントとは (1)チームマネジメントの目的と意義 (2)個人とチームの成長を促進する ・心理的安全性と心理的柔軟性 ・敬意と共感によるチームづくり ワーク:自身の在り方や影響を振り返って言語化する チームの課題は何かを明らかにする	講義 個人ワーク グループワーク
PM	2. 連動と連携プレーを活かしたチームビルディング (1)目標を業務と成果と成長に分ける (2)生産性を高めるポイント ・目的と目標と課題を共有する ・判断と行動の基準を見直す ・成果と効果を見直す	講義 個人ワーク グループワーク
	3. 協働を支援するコミュニケーション (1)フィードバックし合える時間をつくる ワーク:うまくいったこと、うまくいかなかったこと、その理由 ・気づきや学びを共有し、明日に繋げる、フォローする (2)課題とプロセスを常に確認、共有する ・貢献感、成長感、達成感を分かち合う ・協働の意義が感じられるようにコミットする	講義 個人ワーク グループワーク
	4. 個人の成長を支援するコミュニケーション (1)人を育てる3つのポイント(業務支援、内省支援、精神支援) (2)育成のための2つの技術 ワーク:ティーチングとコーチング実践	講義 ペアワーク グループワーク
	5. まとめ	